

【島のくらしの情報】**奥尻島**

| | |
|-----------------------|---|
| ① 仕事(収入)の状況 | <ul style="list-style-type: none">・水産業をはじめとした第一次産業と観光などのサービス従事者が多くいます。・このほか、島で働く医師、看護師、保健師を募集しています。 お問い合わせ 奥尻町役場総務課 01397-2-3111 |
| ② 住居の状況 (貸家、空き家など) | <ul style="list-style-type: none">・島内には公営住宅146戸が整備されています。 お問い合わせ 奥尻町役場建設水道課 01397-2-3408 |
| ③ 医療環境の状況 | <ul style="list-style-type: none">・島の国民健康保険病院には医師が2名常駐しています。・急患は、ドクターヘリコプター等で本土の総合病院へ搬送しています。・妊産婦は、本土の病院での検診・出産が必要です。町では、妊産婦の方の負担軽減のため、健診の費用と、交通費、宿泊費の一部補助を行っています。 お問い合わせ 奥尻町役場住民課 01397-2-3381 |
| ④ 福祉環境の状況 | <ul style="list-style-type: none">・特別養護老人ホーム1件、デイサービス、ショートステイサービスを提供しています。・在宅介護サービスも利用することができます。 |
| ⑤ 教育環境の状況 | <ul style="list-style-type: none">・北部に奥尻幼稚園、奥尻小学校、奥尻中学校、奥尻高等学校があり、南部には青苗幼稚園、青苗小学校があります。 奥尻高等学校は町立学校です。全国から生徒を募集しています。 お問い合わせ 奥尻町教育委員会 01397-2-3890 |

| | |
|------------------------------------|--|
| <p>⑥ 上下水道・電気・ガスの状況</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・島内の水道利用状況は100%で、公共下水道も接続しており、水洗化率は80% ・ガスはプロパンガスです。 ・電気は島内の火力発電所を利用しています。一部水力発電を利用。 |
| <p>⑦ 本土との交通手段 (費用、時間、便数など)</p> | <p>【航路】フェリー 北海道江差港から奥尻港へ2時間20分 アヴローラおくしり(夏季1日2往復、冬期1日1往復) 大人2,370円</p> <p>【空路】 函館空港から奥尻空港へ30分(1日1往復) 大人 16,100円</p> |
| <p>⑧ 島内の交通手段 (費用、便数など)</p> | <p>【島内交通】バス 奥尻～神威脇線 1日4往復(奥尻港から青苗地区まで約20分、神威脇地区まで40分) 奥尻～稲穂線 1日4往復(奥尻港から稲穂地区まで約15分) バスの便数が少ないため、島民のほとんどの方は、自家用車で移動しています。</p> |
| <p>⑨ 買い物場所・物価の状況</p> | <p>【買い物場所】 スーパー、ホームセンター、商店があります。このほか、コンビニが1件あります。食堂、寿司店など飲食店は20件ほどあります。</p> <p>【物価の状況】 ガソリン1ℓ 133円(9月1日現在)</p> |
| <p>⑩ これまでの移住実績</p> | <p>特になし</p> |

| | |
|---------------------------------------|--|
| <p>⑪ 移住を希望される方の短期滞在、下見に対する支援の状況</p> | <p>特になし</p> |
| <p>⑫ 移住にあたっての支援の状況</p> | <p>特になし</p> |
| <p>⑬ そのほか島での暮らしぶりについて伝えておくべき必要な情報</p> | <p>・地区のお祭りや、一斉清掃など、積極的に参加して、自ら地域に飛び込む努力をすることが、重要です。 お問い合わせ 奥尻町役場地域政策課 01397-2-3403</p> |